

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

くりはら田園観光都市創造事業

366万円

(担当：田園観光課観光企画係)

第6次産業としての新しい観光産業づくりを目指し、地域資源を活用した「くりはら田園観光都市」の創造に取り組みました。

また、市内全域の地域資源の発掘・調査、市民や市外の方を対象にくりはら輝かせ隊交流会、観光まちづくり研究会、くりはら観光塾などの事業を行いました。



観光まちづくり研究会は、平成21年度から2カ年事業で市内の観光まちづくりを取り巻く環境を調査しながら地域資源を生かし、経済活動につながる観光の体制と仕組みづくりを研究しています。

くりはら田園鉄道跡地利用計画策定事業

301万円

(担当：企画課企画調整係)

くりはら田園鉄道旧若柳駅跡地周辺における郷土史教育や観光集客を見据えた「くりはら田園鉄道公園基本計画」の素案を作成しました。

今後、地域住民、有識者等の意見を聞きながら、地域の憩いの場、市内観光の拠点としての考え方を整理していきます。



6月～11月まで、毎月第2日曜日に開催した「くりでん乗車会」の様子



第3回栗原市観光写真コンクール

19万円

(担当：田園観光課観光振興係)

普段、見過ごしがちな地域資源の再発見と栗原の魅力効果を県内外にPRするために、観光写真コンクールを開催しました。



第3回栗原市観光写真コンクール
最優秀賞「錦秋の栗駒山」

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

(1) 小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

地域集会施設新築改築修繕事業 8,308万円

(担当：市民協働課市民協働係)

各地区の集会施設の新築、改築、修繕の経費に対し助成を行い、自治会運営の住民参加を促進しました。



八沢自治会館（鶯沢：平成22年度建設）

住民自治活動助成事業

7,097万円

(担当：市民協働課市民協働係)

「市民が創るくらしたい栗原」を目指し、各地区の自治会やコミュニティ推進協議会の創意工夫による自立的コミュニティ活動を支援するため、一括交付金を交付しました。

また、自主防災組織活動事業の項目を追加しました。



自治会による花植栽作業の様子

(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

合併5周年記念式典 209万円

(担当：総務課総務係)

栗原文化会館を会場に「栗原市合併5周年記念式典」を開催し、永年にわたり各分野で功績があった方々の活躍をたたえたほか、市内を拠点として活発に活動している様々な団体の華麗なアトラクションが披露されました。

男女共同参画推進事業 37万円

(担当：市民協働課男女共同参画推進係)

リーダーの養成講座や講演会を開催し、男女が互いに尊重し合い、個性と能力を十分発揮しながら、共に地域活動に参画できるよう推進しました。

(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

郵便局窓口交付サービス事業

99万円

(担当：市民課市民係)

総合支所からの距離が遠い地域で暮らす方々の利便性向上を目的として、栗駒沼倉・栗駒文字・一迫金田・鶯沢秋法の4郵便局で、各種証明書等の交付サービスを実施しました。

6 「平成20年岩手・宮城内陸地震」からの復興を目指します

(1) 水と緑、山の再生へ

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

栗駒山交通渋滞対策事業 310万円

(担当：田園観光課観光振興係)

平成20年岩手・宮城内陸地震から復旧する県道築館栗駒公園線において、秋の紅葉シーズンに栗駒耕英地区からいわかがみ平まで、シャトルバスを運行し渋滞対策を講じました。

復興・観光振興イベント開催事業

805万円

(担当：田園観光課観光振興係)

国道398号、県道築館栗駒公園線の完全復旧に合わせた震災復興と集客力回復に向けて、栗原市観光物産協会や各地区の物産協会と連携し各種イベント等を開催しました。

集落支援対策事業

314万円

(担当：市民協働課市民協働係)

高齢化率が高い花山地区に集落支援員を配置し、集落の巡回を行いながら現状や問題点の把握、さらには集落の将来あるべき姿などについて、「住民と住民」「住民と行政」との話し合いを行い、地域の実情に応じた集落の維持や集落対策を行ないました。

道路・河川・橋りょう災害復旧事業

3億8,424万円

【H23年度への繰越額 3億21万円】

(担当：建設課維持係)

災害にあった道路や河川、橋りょうの復旧を行いました。

- ・市道馬場駒の湯線
- ・市道荒砥沢線
- ・冷沢橋及び柳沢橋



開通した柳沢橋(栗駒)

ブロック塀等除却・生垣等設置助成事業

25万円

(担当：建築住宅課建築係)

災害発生に備え、倒壊のおそれがあるブロック塀から命を守るとともに、緊急車両などの通行を確保するため、除去工事の費用及び除去後の生垣の設置費用を助成しました。



対策前



対策後

7 特別会計・事業会計決算の主な事業

= 新規事業、 = 拡充事業（事業名の頭に標記）

特定健康診査・特定保健指導事業
(国民健康保険特別会計) **4,565万円**
(担当：健康推進課医療給付係)

基本健康診査とともに、メタボリックシンドロームやその予備軍を発見し、生活習慣を改善させる保健指導などを実施しました。

介護予防・特定高齢者施策予防事業
(介護保険特別会計) **1,575万円**
(担当：介護福祉課認定調査係)

基本健康診査と併せて「介護予防健診」を行い、食べる・飲み込むなどの口の働きを良くするためのトレーニングや運動機能の向上を図るため、講習会等を開催しました。

また、元気な高齢者が、より健やかに自立した生活を送れるよう運動の普及と認知症に関する相談、研修会を開催しました。

脳卒中・認知症・寝たきり予防プロジェクト
(介護保険特別会計) **721万円**
(担当：介護福祉課認定調査係)

東北大学医学系研究科の指導により、高齢者の方を対象にアンケート調査やMRI検査(X線を使わずに、磁場と電波を使って体の中を見る画像診断。)を実施し、認知症の「早期発見・予防・治療・介護」のための事業を実施しました。



脳いきいき教室の様子

後期高齢者医療制度
(後期高齢者医療特別会計) **7億5,280万円**
(担当：健康推進課医療給付係)

75歳以上の高齢者への安定的な医療の提供を目的に、保険料の徴収や、医療の適正化などに取り組みました。

水道施設整備事業 **6,403万円**
(水道事業会計、簡易水道事業特別会計)
【H23年度への繰越額 4,948万円】
(担当：水道課施設係)

水道水の安定供給や災害時の備えを目的として、古くなった水道本管やその他の水道施設を交換・修理する工事を行いました。

石綿セメント管更新事業 **6,328万円**
(水道事業会計、簡易水道事業特別会計)
(担当：水道課施設係)

安全な水道水を安定して供給することを目的として、石綿セメント管を、丈夫な材質の新しい管へ交換する工事を行いました。

公共下水道事業(下水道事業特別会計)
4億9,093万円
【H23年度への繰越額 1億2,240万円】
(担当：下水道課施設整備係)

湖沼や水路などの自然環境を守り、生活環境の改善を目的に、汚水処理管路施設工事等の事業を行いました。(管路工事4,001m)

農業集落排水事業
(農業集落排水事業特別会計) **24万円**
【H23年度への繰越額 164万円】
(担当：下水道課施設整備係)

農業用水や湖沼・水路などの水質保全と、生活環境改善を目的に、汚水処理事業を行っており、金成有壁地区で新たな公共ます設置工事を行いました。

7 特別会計・事業会計決算の主な事業

=新規事業、=拡充事業（事業名の頭に標記）

看護学生修学資金貸付事業 (病院事業会計) 300万円

(担当：医療管理課総務係)
栗原市立病院及び診療所の看護師確保を図るため、看護師養成施設に在学する学生で、将来、栗原市立病院及び診療所に看護師として勤務しようとする学生に対し、修学資金を貸し付けました。

※平成22年度貸付実績：5人

医学生修学一時金貸付事業 (病院事業会計) 1,520万円

(担当：医療管理課総務係)
栗原市立病院及び診療所への医師の招へいを図るため、将来、栗原市立病院及び診療所に医師として勤務しようとする医学生に対し、修学一時金を貸し付けました。

なお、平成22年度から貸付け対象者の県内居住要件を削除しました。

※貸付実績 平成17年度～平成22年度：12人

栗原中央病院 院内保育所運営事業 (病院事業会計) 5,350万円

(担当：医療管理課経営管理係)
医師の招へい及び看護師の確保を図るために設置した院内保育所について、効率的かつ安全で充実した保育所の運営（休日預かりを含む。）を行いました。

栗原市立病院 医療機器等整備事業 (病院事業会計) 3,361万円

(担当：医療管理課経営管理係)
栗原地域の産科医療（妊婦検診外来）の充実、及び救急医療の充実を図るために医療機器等の整備を行いました。

また、在宅医療の充実を図るために公用自動車の更新を行いました。

戸別浄化槽設置事業(市設置型) (合併処理浄化槽事業特別会計) 1億7,917万円

【H23 繰越額：2,279万円】

(担当：下水道課施設整備係)

湖沼や水路などの水質保全を目的に、公共下水道事業の計画がない区域を対象に、申請に基づく市設置浄化槽を168基設置しました。

浄化槽整備事業(個人設置型) (合併処理浄化槽事業特別会計) 633万円

(担当：下水道課総務管理係)

湖沼や水路などの水質保全を目的に、公共下水道事業が計画されている区域内で、下水道が当分の間整備されない区域を対象に、浄化槽設置者に対し、設置に要する費用の一部を助成しました。(18件)

栗原中央病院リハビリテーション訓練室 整備事業(病院事業会計) 246万円

【H23 年度への繰越額 4,754万円】

(担当：医療管理課経営管理係)

栗原地域のリハビリテーション施設の充実を図るため、栗原中央病院のリハビリテーション訓練室の増築に着手し、平成23年度に完成しました。



増築したリハビリテーション訓練室

● 「栗原市のお金の使い道」(平成22年度決算概要) ●

発行 宮城県栗原市 編集 栗原市総務部財政課 財政係
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号
TEL 0228-22-1115
FAX 0228-22-0312
E-mail zaisei@kuriharacity.jp

この決算概要に関してお気づきの点がございましたら、気軽に財政課財政係までお寄せください。